

ちょっとした、得する！耳寄り情報

てんこもり

発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739



朝夕は一段と冷えこんできましたが、秋の夜長、お酒に読書にお喋りに…皆さんはどんな風に過ごされていますか。

メニュー その1 多国籍化への対応

プロテニス全米オープンでの大坂なおみ選手の活躍は、コロナ禍で沈みがちな私たちに多くの希望と勇気をもたらしてくれました。また、今回の人種・人権問題に対する勇氣ある行動はテニスプレーヤーとしてだけではなく、マイノリティー自らの声として多くの賞賛を集めています。

最近、私たちは外国籍の人達と接する機会が大変多くなりました。特に建設業の作業現場では外国籍の作業員さんは大切な戦力となってきました。日本国籍の作業員の高齢化や、若年層の建設業離れを補完し、これからの建設業を支えていく上で、不可欠な存在です。こうした中で、外国籍の作業員さん達への対応は大きな課題となつていきます。特に言葉の不安内から作業や安全に関する指示や打ち合わせが十分に行えず、その結果不安全な行動を招く事は少なくないようです。

現場内では、言語の不自由さから特定の作業員が不安全な状態に置かれてはいけません。この対策として作業員さんの母国語に翻訳した指示書や安全看板の作成、正確な通訳能力のある作業指揮者と作業班を構成するなどの配慮が行われる様になってきました。日本国内の現場だから日本語が当たり前ではなく、多くの外国籍の方達に

メニュー その2 7月豪雨災害の応急復旧対策工

も働きやすい環境を整備する事がこれからの建設業の継続・発展に不可欠となると思われまふ。 by 安江

令和2年7月7日から8日にかけて中濃から飛驒地方を中心に断続的に非常に激しい雨となりました。この場をお借りし、河川氾濫や土砂災害が発生し被災された方にお見舞い申し上げます。今回の豪雨は経験したことのないタイプでしたが、死者・行方不明者がなかったことは不幸中の幸いであり、岐阜県内の治水、治山事業の効果が表れたのだと思います。しかし、この記事を書いて現在の現在も不自由な生活を送っている方がいらつしやいます。早く日常を取り戻すことが大切ですし、



メニュー その3 おいしいお店 紹介します！

今回ご紹介するお店は、本巣郡北方町にある「パンの家 Nagaya」さんです。お店のオーナーはフランス料理を修業されたそうです。その腕前を活かして、惣菜パンをメインに、70〜80種類のパンを作っているらしいです。季節によって様々なパンが店頭並びます。食パンは8種類あり色々な味、食感を楽しめます。その中で一番の人気は、天狗堂食パンで1日200斤ほど売れるそうです。天狗堂食パンは、しつとりしているのと甘み特徴で

す。Nagayaさんは地域密着で営業されていることもあり、地名の天狗堂をそのままパンの名前につけたそうです。惣菜パンは特に自信があるそうで人気商品に、天然酵母えだ豆塩パン、さつま芋と大納言あずき、ラタトゥイユとあらびきソーセージフオカッチャ、じゃが丸、焼きキーマカレーパンなどがあります。取材にあたり、パンを買って帰りました。子供らはキーマカレーパンがお気に入りでした。丸スの女性社員にはメロンパンが好評で、程よい甘さでフルーツティーな味がすると喜んで食べていました。Nagayaさんのパンは、北方のお店以外にも「道の駅パレットピアおの」、「モレラ岐阜」で販売中です。ぜひ皆様も一度お立ち寄りください。☆営業時間8時〜18時☆定休日毎週月曜日、火曜日☆駐車場有☆岐阜県本巣郡北方町天狗堂1-20☆TEL 058(322) 775 by 大西



メニュー4
そのメ
**バンジージャンプを
体験してきました!**

落ち方を見ながら色々な思いが巡りました。「スタッフに押されなくて自分から前に飛ばう」、「叫ぶのはカッコ悪いからやめよう」など考えていると自分の番です。

今年の8月にオープンした、八百津町にある新旅足橋のバンジージャンプを体験してきました。バンジージャンプの高さは215メートルで日本1位(世界では2位)です。これまで日本1位だった「茨城・竜神バンジー(高さ100メートル)」を遥かに凌ぐ高さです。

【筆者の感想】人生初のバンジージャンプでしたが、ジェットコースター等の絶叫マシンが好きなのは、体験出来てとても嬉しかったです。受付後、ウイングスーツ(ムササビのように両脇に膜があるもの)を着用し、飛び方の簡単な説明や、飛んだ後の動きを聞いて橋の上に移動します。私が飛んだのは4番目です。前の人達の飛び方：というか



「5. 4. 3. 2. 1. バンジー」と掛け声が：自分から前に飛びました(笑)。飛ぶ前は緊張して恐怖感もありましたが、飛んでしまえばもう後は楽しむのみです。急降下が始まるとすぐに内臓がフワツとします。目を開けていたので地面がすごい勢いで迫ってきます。ウイングスーツのおかげか途中、滑空する瞬間がありました(滑空する感覚がまた楽しい!)。一番下まで落ちると最初のバウンドに入ります。「2回目のバウンドの時に足の紐を引っ張って外して」と言われていたのですが、何回バウンドしてるのか



訳が分からなくなりました。足の紐を外すと、逆さ吊りの体勢だったのが、頭を上にして吊られている状態になりました。それから巻上られて回収されるのですが、その時の景色が絶景でした。天気は雨が上がったばかりで曇っています。そのおかげで山並の緑と、水蒸気の白いモヤが幻想的です。雲の中を通ったかのように感じ、巻上られる数分の間その光景を楽しみました、回収され地面に立った瞬間は体がフワフワとして少し気持ち悪かったです。全てが終わると不思議な感情がこみ上げてきて、しばらく笑っていました。最後に受付のところまで戻って、GoProのデータをもらって終わりです。私が飛び動画を社内の人達が見てくれたらしく、「お前すごいな」「よく飛べたな」「怖くなかった?」など嬉しく、嬉しいのと恥ずかしいのとでちよっと大変でした。もう一度

飛べるかと言われればやりたいですし、別のバンジージャンプもやりたいと思ってしまいました。私と同じように高い所や速い乗り物が好きな人には是非一度このスリルと楽しさを体験してみてください。☆場所〒505-0422岐阜県加茂郡八百津町久田見新旅足橋 by 葵

公式サイト <http://www.bungeejapan.com/gifu/>

メニュー5
そのメ
**2V125V
の種**

岐阜バンジー(ゴム紐)ジャンプへの挑戦を記念して、新旅足橋で感じた不思議なことを2つ述べたいと思います。八百津町のV字谷に架かるコンクリートでできた橋は、とても綺麗なPC橋です。最初の不思議です。コンクリートの橋を作るには生コンを打設しないといけません。高くそびえる橋の生コン打設は大変そうです。このコンクリート打設ほんと凄いなあ!と驚き、不思議に思うのです。生コンは近くのプラントで練ったのでしょうか?筒先から出てくるコンクリートの品質

変化をどれくらい見込み、どんな配合にしたのですか?性能をどうやって確かめたのかなあ...と不思議は尽きません。次に、橋を建設した場所の不思議です。この辺りの木曾川水系は流れがクネクネ蛇行しています。蛇行する川は、もともと平だったところを川が流れていた痕跡と考えられます。V字谷ができるには下方への浸食速度に負けない隆起量が必要です。八百津市街の段丘面と久田見高原の標高差は結構あります。そして久田見は何故平らなのでしょう?私が推測するに、ヒントは赤河断層にあると思います。私の勤める会社から赤河断層の断層崖をクネクネ上る(茶碗を登ると云います)と、久田見高原に至ります。無理やりこじつけると、赤河断層の縦ずれのおかげで、元々低いところにあつた久田見が隆起し、岐阜バンジーができちゃったんじゃないか!?不思議だと思いませんか。 by FATかとう

